

一般財団法人伊勢神宮崇敬会
平成27年度事業報告
(自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)

神宮では約840万人の参拝者数が記録される中、本会においても各事業を順調に執り行うことができた。
設立当初から実施している伊勢神宮新穀感謝祭を始め、予定の事業を滞りなく遂行し、日本人の営みと精神文化の中心である神宮の素晴らしさの啓蒙に努めた。

会員事業においては、好評いただいている125社まいりなど各事業内容の見直しを行い会員の拡充をはかった。
宿泊及び研修施設として運営している神宮会館では、内宮早朝参拝案内が大変好評であり、“参宮の宿”として神宮にお参りされる方にご利用頂き順調に稼働した。また、直会昼食を始め、お伊勢まいりの記念品など広く謹製・頒布する事ができた。

1. 文化及び芸術の振興

① 第13期小笠原流礼法伊勢教室

弓馬術礼法小笠原流三十一世宗家小笠原清忠氏を招き、伝えられてきた日常作法と立ち居振舞いの美について研修を行った。
(4~7月・9月 年5回) 92名<平成26年度101名(4~10月 年7回)>

② 神宮植樹祭の参列

森林のもつ機能の大切さを学び、自然に対する畏敬の念を体感するため神宮宮域林で行われる桧の苗木を植樹するお祭りに、特に許されて参列した。(4月15日) 10名<26年度20名>

③ 神宮祭典の奉拝、古殿地清掃及び神宮諸施設の拝観

2000年に亘り続けられている恒例祭を奉拝して崇敬の心を体感し守り継がれてきた歴史・文化・伝統に触れた。六月・十二月の月次祭(内宮)と神嘗祭(外宮)の神宮三節祭における由貴夕大御饗の儀を始め、平安・豊穰を祈念する恒例祭を奉拝した。本年は月次祭(6月16日) 23名<平成26年度22名>、神嘗祭(10月15日) 108名<平成26年度90名>、月次祭(12月16日) 21名<平成26年度29名>他神宮神田御田植初の奉拝(5月8・9日) 11名、外宮古殿地清掃奉仕(2月29日) 33名を行った。
また、諸事業を通して神宮徴古館・せんぐう館の拝観を行い、神宮のおまつりをはじめ神宮式年遷宮について深く学んだ。

④ お伊勢さん125社まいり

本年度で15期目。神宮の全てのお社を年3回に分けて巡拝し神祀りの心を学んだ。また徒歩を原則に巡り昔ながらのお伊勢まいりを体感した。人気事業につき日程を追加して開催した。

(5月18~20日、10月26~28日、2月22・23日 定員各40名) 77名<平成26年度104名>
※追加日(5月11~13日、10月5~7日、2月15・16日 定員各20名) 55名<平成26年度50名>

⑤ 神宮ばら園の運営

市民を始め伊勢を訪れる方々にやすらう場所の提供を行った。また皇室敬慕の思いを育むため皇族のお名前を冠したプリンセス・ローズの育成を行い公開した。

⑥ 第38回神恩感謝祭

年に一度会員が伊勢に集い、神宮の広大なるご神恩に感謝の真心を捧げ、会員各位の隆昌を祈念するお神楽を奉納した。本年度は、瀧原宮由貴夕大御饗の儀を奉拝した。併せて諸事業及び会員活動など本会の現状報告と神宮禰宜 河合真如氏による『神宮の祭と智慧』についての講演会を実施した。(6月22・23日) 205名<平成26年度208名>

⑦ 神宮奉納文化事業

神宮会館大講堂にて『レ・フレール奉納コンサート』を開催した。日本古来から受け継がれる文化及び芸能・芸術の振興を図り、神宮崇敬の裾野の拡充はもとより心の豊かさの涵養に努めた。(9月13日) 約800名

⑧ 第44回初穂曳への参加

初穂米を募り伝統文化行事である「お木曳」そのままに執り行われる初穂曳に参加し、外宮神嘗祭・由貴夕大御饗の儀を奉拝した。食の文化を大切にしてきた日本の心を取り結び、培われてきた豊穰に感謝する気持ちを体験した。〔神社本庁協力〕(10月15日) 187名<平成26年度259名>

⑨ 第61回伊勢神宮新穀感謝祭

全国から毎年多数の参列者を迎えて新穀収穫への感謝の奉告祭を執り行った。併せて農業をはじめとした産業の振興に貢献された功労者の顕彰を行い、我が国の農事全般の発展を祈念した。(11月11日~12月11日) 参列者8,559名<平成26年度9,678名>
農事関係功労者顕彰30名

⑩ 第54回伊勢神宮奉納書道展

毎日新聞社と共催で全国各地から書作品を公募し内宮饗膳所に於いて展示した。1,400年以上に亘って育まれてきた書道の伝統文化を振興し、書にみる芸術性を喚起した。(11月21日~30日)

出展13,566点 展示551点<平成26年度 出展13,604点 展示530点>

⑪ お神楽奉納と神宮茶室での呈茶

伊勢の伝統ある風習の月初めのお参りを体験し、報恩感謝の祈り(神楽・御饗)を個々に捧げると共に、神宮茶室に於いて茶道により伝えられてきた簡素な美と心に触れた。(6月、10月、2月 定員20名 年3回) 53名<平成26年度38名 年3回>

2. 児童及び青少年の健全育成

① 第10回神宮奉納全日本ジュニア体重別相撲選手権大会

日本相撲連盟・伊勢市・伊勢市教育委員会との共催で開催した。(8月2日)

② 第53回伊勢神宮奉納全日本学生弓道大会

全日本学生弓道連盟・神宮司庁・三重県弓道連盟との共催のもと、第63回全日本学生弓道王座決定戦・第61回東西学生弓道選抜対抗試合を開催した。(11月21～23日)

③ 伊勢の伝統文化体験

全国の小学生とその父兄を対象に伊勢を中心として育まれてきた精神文化を学習し、健全な心の育成を目的に開催した。雅楽教室、火起こしなど体験型教室を行った。(8月22・23日) 42名<平成26年度9名>

④ 第12回神宮奉納お伊勢まいり作文コンクール

全国より伊勢の文化に触れる作文を募集し、国語の表現力を高め優秀作品を表彰した。(3月12日) 応募数210作、受賞者6名

3. 会員組織の拡充と展開

崇敬会会員の現状

正会員6,219名 会員6,713名 準会員3,802名 合計16,734名 維持会員234件(265口)

※正会員6,113名 会員6,581名 準会員3,660名 合計16,354名 維持会員242件(276口) (H27.3.31)

① 入会促進

日本人の大きな精神的支柱である伊勢の神宮を、多方面から紹介し、受け継がれてきた神を敬い日本を愛する心の涵養に努めた。遷宮を次の世代へと紡ぐ懸け橋として祭典案内等の施策を講じ会員の拡充をはかった。

今期目標17,000名 正会員6,300名 会員6,800名 準会員3,900名 維持会員290口

都道府県	正会員	会員	準会員	合計	都道府県	正会員	会員	準会員	合計	都道府県	正会員	会員	準会員	合計
東京都	796	1,437	887	3,120	愛知県	551	418	307	1,276	岡山県	103	102	62	267
神奈川県	394	272	150	816	静岡県	238	150	601	989	広島県	103	63	19	185
埼玉県	214	221	91	526	岐阜県	140	175	50	365	山口県	81	65	11	157
群馬県	92	62	28	182	長野県	122	437	67	626	徳島県	56	76	3	135
千葉県	323	180	62	565	新潟県	66	64	94	224	香川県	71	31	23	125
茨城県	67	51	16	134	福井県	39	36	11	86	愛媛県	45	29	34	108
栃木県	55	32	37	124	石川県	97	63	13	173	高知県	90	64	8	162
山梨県	52	108	51	211	富山県	124	138	28	290	長崎県	39	304	9	352
北海道	232	169	143	544	京都府	139	96	28	263	福岡県	259	287	252	798
宮城県	67	50	30	147	大阪府	353	338	89	780	大分県	46	43	12	101
福島県	68	146	12	226	兵庫県	183	185	49	417	佐賀県	54	61	269	384
岩手県	24	29	11	64	奈良県	66	76	13	155	熊本県	53	74	8	135
青森県	64	27	7	98	滋賀県	63	38	5	106	宮崎県	18	12	7	37
山形県	30	18	3	51	和歌山県	41	46	15	102	鹿児島県	34	24	12	70
秋田県	25	37	2	64	鳥取県	31	32	17	80	沖縄県	14	13	20	47
三重県	355	291	76	722	島根県	42	42	60	144	海外	0	1	0	1
										合計	6,219	6,713	3,802	16,734

② 第20回会員研修会

神宮神田での稲刈り奉仕作業及び内宮古殿地清掃奉仕をはじめ、神宮に関する知識を講話等で学んだ。

(9月24・25日 定員80名) 77名<平成26年度76名>

4. 宿泊、研修施設等の運営

① 神宮会館の運営

宿泊研修施設の神宮会館を運営し、お伊勢まいりの宿として細やかに応接し、本会職員が早朝参拝案内をするなど参宮促進と御神徳宣揚に努めた。

宿泊利用者41,099名(1日平均112.3名・部屋稼働率73.9%) 平成26年度42,408名(1日平均116.2名・部屋稼働率74.9%)

月度	大人	学生小人	宿泊合計	月度	大人	学生小人	宿泊合計
4	2,837	169	3,006	10	3,181	208	3,389
5	2,819	400	3,219	11	2,852	1,055	3,907
6	2,774	423	3,197	12	2,748	644	3,392
7	1,911	1,995	3,906	1	2,874	123	2,997
8	2,917	1,637	4,554	2	2,605	85	2,690
9	2,729	402	3,131	3	2,977	734	3,711
				合計	33,224	7,875	41,099

② 宿泊企画の実施

宿泊に付属した伊勢の風習や諸宮社の参拝などを行い、利用者の増加に努め利便性を図った。

(ア)古殿地清掃奉仕

通常立ち入ることの出来ない内宮古殿地の清掃奉仕を行い御神徳の宣揚はもとより神宮式年遷宮の啓蒙を図った。

(5月7・8日 定員60名) 22名

(イ)第15回八朔まいりとお水汲み

伊勢では八朔の日(8月1日)に、五十鈴川の水をご家庭の神棚に供え、一年の家内安全・無病息災を祈願する風習があり、体験することにより敬神崇祖の念を涵養した。(7月31日・8月1日) 37名<平成26年度39名>

(ウ)第16回冬至まいりと注連縄作り体験

冬至の日に、宇治橋大鳥居の正面に昇る朝日を拝み、過ぎた一年に感謝する風習を体験し、自然に対する畏敬の念を喚起した。

また、伊勢では一年中玄關に注連縄を飾り無病息災を祈る風習があり、その注連縄作りを体験し平安への思いを涵養した。

(12月21・22日) 81名<平成26年度89名>

(エ)お伊勢さん正宮・別宮まいり

内宮、外宮の正宮と14の別宮を参拝しご朱印を集印した。途中神宮ゆかりの施設や伊勢志摩の名所も訪れた。

(2月17・18日) 25名<平成26年度17名>

5. 会報、図書その他印刷物の編纂と刊行

① 会報誌「みもすそ」

神宮に関する記事、伊勢志摩の歴史・文芸・習俗の話題、本会行事などの情報発信源の主力媒体として編集し、各会員あて配布した。創刊から4月で74号発行となる。4月(74号)は第六十二回神宮式年遷宮の道のり、7月(75号)は東海道神宮遙拝鳥居の造替、10月(76号)は倭姫命のご巡幸I、1月(77号)は神宮徴古館リニューアルを特集した。(年4回発行)

② 叢書

御神徳の宣揚、神社神道の昂揚を図るため神道有識者に依頼し刊行した。

叢書20 『神宮雅楽の伝統』 廣田神社禰宜 嶋津^{のりふみ} 宣史氏

6. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

① 昼食の利用促進

神社関係者を中心に働きかけ、お神楽奉奏の団体には直会饗膳も提案した。

利用者42,377名(平均115.8名/日)、平成26年度45,533名(平均124.7名/日)

② 物品、記念品の販売

会館利用者並びに崇敬会会員の利便性を図るため売店を設け記念品・特産品の販売並びに木製品・参宮記念品の謹製・頒布を行った。また通信販売を行いカタログの調整・ホームページでの紹介を通じて販路の拡大に努めた。

③ 研修施設及び神宮相撲場の利用促進

講堂(大ホール・会議室)及び神宮相撲場の利用促進を図った。

④ 神宮参拝者駐車場の運営

内宮前の渋滞緩和の一助として、神宮会館横に隣接する立体駐車場を運営した。

駐車場利用	乗用車	バス	合計台数	(内、有料乗用車)	(内、有料バス)	(内、有料合計台数)
平成27年度	160,007台	849台	160,856台	135,160台	21台	135,181台
平成26年度	152,774台	1,053台	153,827台	131,338台	20台	131,358台

⑤ コインロッカーの運営

宇治橋前に設置されているコインロッカーを管理し、内宮参拝者の便宜を図った。

⑥ 太陽光発電事業の運営

太陽光発電設備を導入し我が国のエネルギー政策であるCO2排出削減や再生可能エネルギー導入拡大への協力を行った。地球環境保護への貢献を図るとともに神宮会館経営の一助とした。

⑦ 神社関係者大会等に出向

各地で開催の神社関係者大会等に出向き、本会の広報を行った。

岡山県神社関係者大会(4月17日)、広島県神社関係者大会(8月25日)

⑧ スポーツ及び文化活動への助成

行政を含めた協賛・後援依頼団体の行事及び事業の助成をした。

⑨ 参宮案内所における案内

神宮の参宮案内所(宇治橋前)に職員を派遣し、神宮に関する案内を行った。

役職員数

役員 理事 13名 監事 3名 評議員 15名 職員 阿田事務局長 外 50名

会 議

1. 運営委員会	平成27年5月22日(神宮司庁会議室)	平成26年度事業報告・決算 他
2. 監事会	平成27年5月26日(神宮会館会議室)	業務及び会計監査
3. 第3回定時評議員会	平成27年5月27日(神宮会館会議室)	平成26年度事業報告・決算 他
4. 第5回理事会	平成27年5月27日(神宮会館会議室)	平成26年度事業報告・決算 他
5. 代議員会	平成27年6月10日(神宮会館大講堂)	平成26年度事業報告・決算 他
6. 運営委員会	平成27年8月18日(神宮司庁会議室)	平成27年度事業報告(中間) 他
7. 事務局長会	平成27年9月17日(神宮会館会議室)	平成27年度事業報告(中間) 他

- | | | | |
|------------|----------------------|---------------|---|
| 8. 運営委員会 | 平成28年3月19日 (神宮司庁会議室) | 平成28年度事業計画・予算 | 他 |
| 9. 臨時評議員会 | 平成28年3月29日 (神宮会館会議室) | 平成28年度事業計画・予算 | 他 |
| 10. 第6回理事会 | 平成28年3月29日 (神宮会館会議室) | 平成28年度事業計画・予算 | 他 |

施設の改善

本館4階ラウンジ空調機改修工事、本館和室上り口床改修工事、換気設備工事 (管理棟厨房・本館1階事務所)、巻藁道場トイレブース改修工事、西館客室壁改修工事、本館外壁水銀灯LED化工事、等 (総額約1,370万円)

以上